

未来

(株)鳥取県労福協 第252号

題字 柴山抱海 書

第252号 も く じ

2006年度全国研究集会報告.....	2
労福協各支部総会報告.....	3
第11回全労済鳥取県本部	
第54回鳥取県共済生協 通常総代会開催	
第56回鳥取県生活協同組合通常総代会開催.....	4
ろうきんはNPOを支援しています.....	5
第36回勤労者福祉学習会開催	
全国クレ・サラ署名議会採択状況報告	
ろうきん育児支援ローンを発売.....	6
第43回鳥取県労働者スポーツの祭典	
NPO団体の紹介No.1	7
第53回鳥取県勤労者美術展の作品募集.....	8

鳥取県労福協のHPを開設しました。URL <http://tottorirofukunet/>

2006年度

全国研究集会報告

「286名の参加の下、世界と日本、これからのネットワークづくりについて学ぶ」

今年度の全国研究集会は6月8日（木）・9日（金）の2日間の日程で、北海道札幌市の全日空ホテルで「勤労者の暮らしを地域のネットワークで支えあおう」をテーマに開催されました。

はじめに主催者を代表して笹森清中央労福協会長より、「これからの地域運動の展開にあたり、我々全国ネットワークを持っているそれぞれの組織が支え役とならなければならない。その拠り所となるのが労福協であり、ワンストップ活動である」と挨拶がありました。

1日目は三井物産戦略研究所寺島所長より「世界潮流と日本—企業および労働組合の進路」と題する基調講演があり、引き続き早稲田大学社会科学部岡沢教授の「21世紀型福祉社会の構築—少子高齢化にどう政策対応するか」と題した基調講演がありました。

内容は世界情勢から日本における

社会構造の変化と、今後の日本の進み方について話があり、つづいての講演では少子高齢化問題で外国と日本の比較があり、これからのあり方についての示唆がなされました。

2日目は「ワンストップサービス」の確立に向けたネットワークづくりへのスタンス」のテーマで連合・労金・全労済・地域創造ネットワークより報告がありました。

今回のネットワークづくりに対して、それぞれの団体の立場から一層連携を深め、勤労者の暮らしに関わるサポート体制を作り上げていきたいとの表明がされました。

続いてこの運動に先進的に取り組んでいる地方労福協（石川・静岡・山口・沖縄）の4団体によるパネルディスカッションが行われました。

それぞれが行っている活動報告を受け、地域と連携を図りながらワンストップサービス運動を進めていくことの必要性を強く感じた討議でした。

報告された方がそれぞれこの運動が始まったときの不安と、進行する過程での必要性について語られましたが「始めて本当に良かった」との言葉が印象的に感じました。

以上2日間の研究集会の報告をいたします。
報告者 小高郷近



労福協各支部 総会報告

労福協東部支部

労福協東部支部は、5月25日(木)に全労済鳥取県本部5Fにおいて「第34回労福協東部支部通常総会」を開催しました。総会では2005年度の活動報告・会計報告を審議し、2006年度の活動方針について承認いただきました。2005年度の活動報告では、「スポーツ祭典」「労福協まつり」「キスつり大会」「囲碁将棋大会」や「児童書初め展」「街頭力ンパ」など報告しました。2006年度は、基本方針を継承し、参加者が減少傾向である「スポーツ祭典」「囲碁将棋大会」等についてより、よりたくさんの方の組合員に参加を呼びかけていく活動の強化などについて審議しました。

また、支部長・事務局長の役員交代が承認されました。

2006年度は新体制のもと、労働者の福祉運動に引き続き取り組んでいきますのでよろしくお願いします。

2006年度 労福協東部支部役員名簿

役職名	氏 名	産別・団体名
支 部 長	河 村 正 之	電 機 連 合
副 支 部 長	足 立 考 史	市立病院労組
"	太 田 俊 二	電 力 総 連
"	谷 垣 敏 雄	J A M
"	上 田 光 徳	自 治 労
"	森 脇 一 也	日立金属労組
事 務 局 長	石 井 盛 光	自 治 労
事務局次長	本 内 隆 彦	全 労 済
"	森 上 章	労 働 金 庫

労福協中部支部

去る5月30日(火)、ホテルセントパレス倉吉において第38回労福協中部支部通常総会を開催しました。議長にはオムロン倉吉労組の松本泰久さんを選出し、来賓には全労済鳥取県本部より小高専務理事、連合鳥取中部地域協議会より福本議長、鳥取県中部県民局より山根課長にお越しいただきました。

総会では2005年度の活動報告と決算報告を審議しました。活動報告においては、「ゴルフ大会」「マスコみ大会」「労働者スポーツ祭典」「労福協まつり」「福祉力ンパ」「囲碁・将棋大会」「学習会」などの報告がありました。

2006年度 労福協中部支部役員名簿

役 職	氏 名	所 属
支 部 長	生 部 達 也	日 圧 ス ー パ ー テ ク ノ ロ ジ ー ズ 労 組
副 支 部 長	小 谷 雅 文	オ ム ロ ン 倉 吉 労 組
"	小 泉 傑	琴 浦 町 職 労 組
事 務 局 長	梅 津 浩 治	県 教 組 中 部 支 部
事務局次長	渡 邉 孔 二	中 電 ユ ニ オ ン 倉 営 支 部
"	福 本 信 一	日 交 労 組 倉 吉 支 部

告がありました。続いて2006年度の活動方針と予算案が提案され、承認をいただきました。最後にスローガンを採択し、2006年度の活動がスタートしました。

なお、2006年度の新役員体制は次の通りです。

(事務局長 梅津浩治)

労福協西部支部

去る6月6日(火)に「第30回労福協西部支部通常総会」を開催しました。議長団に日教組の山田氏を選出し、来賓には県労福協の山中専務にお越し頂きました。

2006年度 労福協西部支部役員名簿

役職名	氏 名	単組・事業団体
支 部 長	角 敏 男	N T T 労 組 米 子 分 会
副 支 部 長	中 島 ち ち ち	境 港 市 職 労
	矢 辺 慎 一	J P U 鳥 取 西 部 支 部
事 務 局 長	中 島 伸 二	中 国 電 力 ユ ニ オ ン 倉 電 支 部
	赤 井 堯	連 合 鳥 取 西 部 地 協
事 務 局 次 長	福 間 幸 人	㈱ ビ ア ベ ー ル
	石 田 利 明	ベ ル ラ イ ト よ な ご
	湯 川 忠 文	全 労 済 鳥 取 西 部 支 所
	松 本 雅 之	労 金 米 子 中 央 支 店
	中 島 一 彦	労 金 米 子 支 店

西部支部を代表して角支部長より、日頃のご協力に対するお礼と、労働者福祉に関わる取り組みについて挨拶を受けた後に、赤井事務局長から2005年度の総括と2006年度の活動方針について提案されました。

具体的に①労働者福祉運動の育成、強化、②中小企業勤労者の福祉の充実、③少子、高齢化社会への対応、④食の安心安全の確保、⑤介護保険、⑥暮らしの安全、⑦環境保全、⑧2006年度中国労働金庫預託金の継続、これら8項目を重点課題として取り組むことについて提案し、満場一致で採択されました。

第11回 全労済鳥取県本部
第54回 鳥取県共済生協

通常総代会開催

7月31日(月)、全労済鳥取県本部5F大ホールにおいて「2005年度通常総代会」を開催しました。

本総代会において、2005年度事業報告と2006年度の事業方針の承認決定をいただきました。

また、役員改選が行われ、新体制で2006年度がスタートすることになりました。



新役員

山田 二郎(日教組)
山田 隆志(電力総連)
本岡 厚志(情報労連)

退任役員

砂流 誠吾(日教組)
斉木 行雄(フード連合)
山田 敏明(情報労連)



無料見積り
承り中!!

TEL 0857-22-8234



2006年8月改定!!
安心がパワーアップ!!!
全労済のマイカー共済

6月5日、琴浦町生涯学習センターまなびタウンとはくで、第56回通常総代会が開催されました。和田理事長からの「2006年度は第5次中計の計画を達成するためにもみんなが出資、利用・運営に協力し合って、より良いくらしを創ってい



第56回 鳥取県生活協同組合

通常総代会開催

こう」という挨拶の後、議案が提案され、どの議案も賛成多数で承認されました。

*第1号議案

2005年度事業報告・決算・剰余金処分案承認の件
(監査報告を含む)

*第2号議案

2006年度事業計画・収支予算案決定の件

*第3号議案

定款の一部改訂の件

*第4号議案

役員改選の件



ろうきんはNPOを支援しています

～100 円からできるボランティア～

高齢者介護や不登校、子育て支援やまちづくり…。自治体や企業だけでは解決できない私たちの抱える様々な課題の解決に取り組む NPO への期待が高まっています。ろうきんは日本でただ一つの非営利の福祉金融機関として、NPO を支えることが働く人とその家族、そして誰もが安心して暮らせる地域社会づくりになると考え、金融機能を活用してこの寄付システムを提供させていただくことになりました。

寄付は毎月 100 円からの口座振替。手数料は不要です。

集まった寄付金は様々な分野で活動する NPO に寄付配分されます。

NPO基礎知識

★ NPO って何の略？

Non-Profit (非営利の) Organization (組織) の略です。福祉・環境・災害支援・まちづくり・男女共同参画等 17 の活動分野が定められています。

★ NPO の活動資金は？

NPO 法人は①会費②寄付金③助成金④自治体等の委託事業⑤収益事業収入等を財政基盤としています。

★ 鳥取県にどのくらいの NPO があるの？

2006 年 5 月 16 日現在、109 団体が設立・認証されています。

「とっとり NPO ネットワーク」

鳥取県内の NPO 法人および市民団体グループがよりよく活動するために、わからないことを聞きあったり、知っていることを教えあったりするなど情報交流を支援することによって、鳥取における NPO・行政・企業等が緩やかなネットワークを結び、ゆたかな地域社会の形成・再生に寄与することを目的として活動しています。

ろうきんNPO寄付システム

寄付金の流れ

寄付する人・団体

指定日に口座振替により寄付金引き落とし。
(毎月コース・ボーナスなど。1回 100 円以上)

鳥 取

島 根

岡 山

広 島

山 口

配 分 審 査 委 員 会

各県内のNPO団体に寄付金を配分

- ①保健・医療・福祉 ②社会教育 ③まちづくり ④文化・スポーツ ⑤環境保全 ⑥災害救援
⑦地域安全 ⑧人権・平和 ⑨国際協力 ⑩男女共同参画 ⑪子供の健全育成 ⑫情報化社会
⑬科学技術 ⑭経済活動 ⑮職業訓練 ⑯消費者保護 ⑰NPO 支援 ⑱おまかせコース

ろうきんNPO寄付システムのお申し込みは
最寄の《ろうきん各支店》へ



第 36 回

勤労者福祉学習会開催



笹森清中央労福協会長を迎え、勤労者福祉学習会を「時代の変化と地域における福祉運動」をテーマに、鳥取市「さざんか会館」で開催しました。

当日は175名の参加者を迎え、1部ではとっとり県内で音楽による地域のPR活動に取り組んでいる、歌手「うりずん」の歌で日ごろの疲れを癒していただきました。

続いて2部は、笹森会長による講演で労働運動の歴史・社会情勢が話され、これからの地域における労働運動や福祉活動とはどうあるべきなのかを学びました。

労働運動と「地域社会との共生」の必要性が話され、労福協の果たすべき役割について方向を示されました。最後に「生き活きとした地域社会を創ろうよ!!」と話された言葉が印象的に心に残りました。

全国クレ・サラ署名

議会採択 状況報告

クレ・サラ243万6,344人の署名(8月9日現在)が集まる! 集計中ですが全国より中央労福協に集まっています。

「出資法・貸金業規制」等の改正を求める意見書は全国で38都道府県851市町村で採択されています。鳥取県では県・市・町村議会議員(連合推薦議員)の協力を得て県・19市町村で採択され、長野県につづき県内すべての議会では採択されました。(全国で2県)県議会では主会派共同による提出により全員での採択となりました。

又、鳥取市議会では全会派共同による提出となりました。

境港市議会・八頭町議会を始め多くの議員の方々の力添えをいただき、議会での請願・陳情が採択出来たことは議員の皆様のご協力によるもので感謝いたします。ありがとうございました。

労福協では引き続き労働金庫と協力し多重債務問題に取り組んでまいります。

《ろうきん育児支援ローン》を発売

次代の社会を担う就学前の児童のいる家庭を金融面から支援することを目的に、全国統一商品として新設しました。

育児休業期間中は、利息のみの支払いも可能です。また、2006年7月1日からは、助け合い制度具体策の一つとして、育児・介護休業中の勤労者およびそのご家族の方は、既存および新規のろうきんローン(マイプラン・AVO等の当座貸越は対象外)について元金据置制度をご利用いただけるようになりました。

【商品概要】

(2006年8月1日現在)

融資対象者	育児期間中の子がいる勤労者 ※育児休業者を含みます。育児期間中とは妊娠から小学校入学までをいいます。	
資金使途	1. 育児期間中の子育てに関する費用 ①出産費用 ②育児用品購入費用 ③ベビーシッター費用 ④保育料 2. 育児休業中の生活資金の補填 ※負債整理資金は除きます。	
融資限度額	100万円	
融資金利	固定金利 年利1.00% (別途保証料 年0.5%~年1.0%)	
融資期間	5年以内	
融資枠	年間新規融資枠 6億円	
返済方法	1. 月または半年賦併用元利均等返済 2. 据置期間中は利息のみの返済	
保証	日本労働者信用基金協会	

はたらく人の生活応援バンク



第43回 鳥取県労働者スポーツの祭典

実施要綱

1 目的

鳥取県労働者スポーツ祭典は労働者にスポーツを普及し、労働者の健康増進と体位の向上を図り、地域・職場間の交流の場として労働者の親睦と産業の振興に寄与することを目的とする。

2 スローガン

『ゆとり・健康・友情』

3 主催

(財)鳥取県労働者福祉協議会

4 開催日時

2006年10月1日(日)

・軟式野球・ソフトボール
・バレーボール・バドミントン
・グラウンドゴルフ

8日(日)

・卓球・ボウリング

予備日

(軟式野球・ソフトボール)

5 競技種目および会場

競技種目	開催日(予備日)	曜日	開始時間	競技会場(コート)
軟式野球	10/1	日	8:30	三朝球場
	(10/8)	日	8:30	"
ソフトボール	10/1	日	9:00	倉吉総合産業高校ソフトボール場
	(10/8)	日	9:00	"
バレーボール	10/1	日	9:00	三朝町総合スポーツセンター
男子				
女子				
バドミントン	10/1	日	9:00	倉吉市営体育センター
卓球	10/8	日	9:00	農林漁業者トレーニングセンター
ボウリング	10/8	日	10:00	倉吉プラザボウル
グラウンドゴルフ	10/1	日	9:00	潮風の丘とまり

NPO団体の紹介 No.1

～NPO法人こども未来ネットワーク～

2002年、鳥取県で26番目のNPO法人として認証を受け、活動がスタートしました。子どもたちにいきいきとした「子ども時代」を過ごして欲しい。仲間や家族、地域のひとたちとの関わりの中で、様々な体験を心と体に重ねてもらいたい。そのためのお手伝いとして「出会い」の場をつくる活動を県内全域で行なっています。

4つのスタートを応援しています！

フックススタート

地域の乳幼児健康診断の機会に、すべての赤ちゃんとお母さんに絵本を渡す運動です。赤ちゃんとお母さんが絵本を通じて言葉を交わし、心を通わせることによって、赤ちゃんの心と言葉を育みます。

トイスタート

子どもは「遊び」を通して学びます。赤ちゃんにとっておもちゃは、絵本と同じように身近な存在であり、大切なパートナーです。子どもの成長にはふさわしいおもちゃとの「であい」が必要なのです。

アートスタート

人の五感とは子ども時代にその基礎が形成されます。乳幼児期に優れた文化芸術にふれ、生の感動を体験することは、その後の心豊かな人生へとつながります。そのために乳幼児期の親子と、国内外の優れた芸術文化作品との「であい」の機会をつくりだす運動をしています。

メディアスタート

赤ちゃんは双方向のやりとり「語りかけや語り返し」の積み重ねにより言語を獲得し、人と関わる力を学びます。テレビからの情報は一方通行のうえ、視覚・聴覚以外の要素が含まれていないことから、乳幼児がテレビやビデオに接する場合、いくつかの注意が必要になります。子どもの育ちにふさわしいメディアとの関係づくりを考えてみましょう。

特定非営利活動法人 こども未来ネットワーク事務局

〒682-0881 倉吉市宮川町 188-9
シビックセンターたからや 2階
TEL/FAX 0858-22-1960

http://kodomomirai.kirara.st/
E-mail:kodomo@streaming.net

第53回 鳥取県労働者美術展

— 募集要項・出品申込書 —

会 期

平成18年
12月3日(日)~12月10日(日)
AM9:00~PM5:00
※12月3日:開会式・表彰式

入場 無料

会 場

やまびこ館(鳥取市歴史博物館)
鳥取市上町88
☎(0857)23-2140



出品 申込

平成18年10月2日(日)~10月31日(火)

部門

写 真/洋画
日本画/書道

《募集要項・申込書配布箇所》

鳥取県労働者福祉協議会 http://tottori-rofuku.net/ ホームページより申込書をプリントアウトして申し込むこともできます。	中国労働金庫 (鳥取支店・鳥取県庁前支店・倉吉支店・米子支店・米子中央支店)
鳥取県商工労働部労働雇用課 鳥取県各総合事務所無民局 (東部・八頭・中部・西部・日野)	全労済 (東部支部・中部支部・西部支部)

第53回 鳥取県労働者 美術展の作品募集

応募作品：県内在住又は県内の事業所に勤務する労働者

部 門：写真・洋画・日本画・書道
応募点数：1部門につき2点以内

(写真は単2点以内又は組1点のいずれか)

題 材：自由(未発表作品に限る)
出 品 料：無料

応募方法

10月2日(月)から31日(火)までに、所定の出品申込書により(財)鳥取県労働者福祉協議会に申し込んでください。

展 示：原則としてすべての応募作品を展示します。

申込・問い合わせ

(財)鳥取県労働者福祉協議会
電話(0857)27-4188

鳥取県労働協会のホームページよりプリントアウトして申し込むことができます。

<http://tottori-rofuku.net/>

《美術展の会期》

会 期 12月3日(日)~10日(日)

場 所 やまびこ館(鳥取市上町88)

入場料 無料